

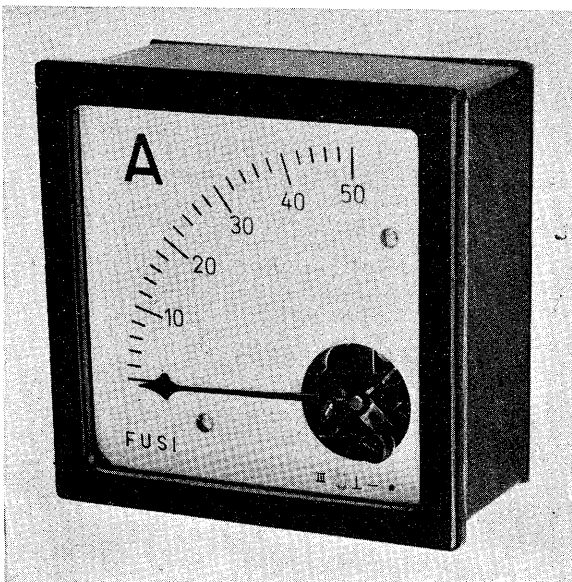
新 製 品 紹 介

富 士 新 角 型 計 器*

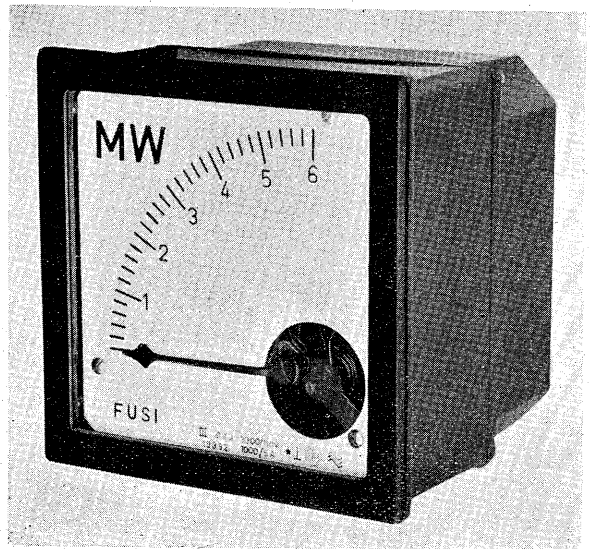
昨年四月本誌上に富士配電盤用角型計器を御紹介申上げて以来既に一年、其の間本計器を多数製作供給致し各方面皆様の御好評を博して來ましたが、此の型の電流計・電圧計及び電力計は指針上向きの場合にも、下向きの場合にも、目盛とケース外縁との間隔が狭い爲めに、目盛が長い割合に短かく感じ、又何か窮屈な感じが致します。

今般此の窮屈感を除く爲めに在來のものとは全然趣を變へて指針斜向きとでもいふべき寫眞に示す様な新形式の目盛の計器を製作致しました。新形式に致しますと目盛の中央部とケース外縁との間に廣い空間が出来る爲めに、前に述べた窮屈感は無くなり、廣々とした感じとなり、又計器軸承部分が右下隅に移る結果在來の形式に比して遙かに明朗な感じが致します。

本形式の計器は指示零の場合には指針はケース下側縁に平行に而も水平方向にあり、指示は指針と水平軸とのなす角の大きさによつて現はされ指針上向き又は下向きの場合と異なり角度の觀念が明確に加はり、又



第1圖 電 流 計



第2圖 電 力 計

指示が大となるに従つて指針は上方へ動く結果となり、如何にも自然的である爲めに、一見して容易に其の指示を讀取り、計器相互間の指示を比較し得る長所があります。本計器を三相回路の各相に入れる電流計や、一つの回路に接続する電力計及び無効電力計等に使用すれば甚だ都合がよいと考へられます。本計器の目盛の様式は種々試作して各方面の御意見を聞いて最も良いと認められた様式を採用致しました。其の様式は在來のものと餘程趣を異にして、V・A・W等の文字を左上隅へ記入し目盛數字は目盛の内側に記入してあります。

本形式の特徴は目盛面硝子の場合には現はれず前面總硝子の角型計器である富士配電盤用計器にしてはじめて發揮し得るものでありまして、此の型の特徴を活かして配電盤用計器としての新味を出したものと云ひ得るでせう。各方面皆様の御採用と忌憚なき御批評とを切に希望する次第であります。

(富士電機 大浦庸夫)

* FUSI New Type Quadratic Meter with Diagonal Needle



*本誌に記載されている会社名および製品名は、それぞれの会社が所有する
商標または登録商標である場合があります。